

みんなで気象文化をつくらう！
wxbunka.com

第8回高校・高専観測機器コンテスト

一般財団法人 WNI 気象文化創造センター(代表理事:宮部二郎)は、気象リテラシーの向上を目的として、高校・高専生を対象とした気象観測機器コンテストを開催しております。このコンテストは、従来の発想にとらわれないアイデアによって気象観測機器を製作・検証し、その技量を競うものです。最終選考および表彰式は幕張テクノガーデン(千葉市美浜区)にて行い、受賞者を決定しました。

本コンテストは2019年2月より募集を開始し、東京大学中須賀真一氏を選考委員長とする選考委員会により一次選考、二次選考を経て受賞者を選考しました。

受賞内容および作品、受賞校一覧

最優秀賞(賞金20万円): ひやけ果 ORANGE (オレンジ) 鳥羽商船高等専門学校
優秀賞(賞金10万円): MIKAN (まじでいいかんじにあまくなる) 鳥羽商船高等専門学校
優秀賞(賞金10万円): 自律型水位観測アレイ「長崎オリオンネット」 長崎県立宇久高等学校
選考委員特別賞佐々木嘉和賞(賞金5万円、米国研修旅行): 南国、高知の空の青さを測る! VI 高知工業高等専門学校
選考委員特別賞衛星賞(賞金5万円、衛星オペレーション見学会):
飛べないたこはただのタコ〜凧を用いた大気状況の観測と分析〜 早稲田実業学校高等部
代表理事特別賞(賞金5万円): 視程観測機“Clear Sky” 東京都立立川高等学校
観客賞(賞金5万円): 流星出現通知システム 中央大学附属中学校・高等学校
観客賞(賞金5万円): 海流観測・海底探索システム「魚ローン」 長崎県立宇久高等学校



出場者及び選考委員の皆様(於:幕張テクノガーデン CD 棟2階)

●参加校一覧 (受付順・敬称略)

上述の受賞校のほかにも多くの学校、作品が参加してくださいました。

No	タイトル	学校名
1	「Hi-Ce」暑さ指数算出による熱中症予防システム	香川高等専門学校 高松キャンパス
2	「AIR」 air index researcher	香川高等専門学校 高松キャンパス
3	INADUMA RULER 稲妻ルーラー	香川高等専門学校 高松キャンパス
4	靴も内～服は内、外伝～	サレジオ工業高等専門学校
5	南国、高知の空の青さを測る！VI	高知工業高等専門学校
6	MIKANまじでいいかんじにあまくなる	鳥羽商船高等専門学校
7	ひやけ果ORANGE (オレンジェ)	鳥羽商船高等専門学校
8	ドローンで熱中症対策 ～ドローンを用いた気象観測及び校舎の温度測定～	鹿児島県立錦江湾高等学校 化学研究部
9	炎色分光度計による各金属イオンの定量と その応用に関する研究	鹿児島県立錦江湾高等学校 化学研究部
10	流星出現通知システムの開発	中央大学附属中学校・高等学校
11	地下水から季節変化を探る	東京都立戸山高等学校
12	Winders	長崎県立長崎西高等学校
13	Wave Researcher 73	長崎県立長崎西高等学校
14	小型汎用気象観測装置 (えどもす君) の開発	千葉県立長生高等学校
15	ネオロイド気圧計	私立西武文理高等学校
16	簡易雨量計測装置「Amedesu ver1.0」 簡易雨量警報装置「Amedas ver1.0β」	富山県立富山高等学校
17	「必殺！！快適遊び人」の開発	サレジオ高等専門学校
18	PEOシステム -公園環境観測システム-	鳥羽商船高等専門学校
19	「日進月歩くん ver.2.0」による月光発電 -反射板による集光の有効性-	中央大学附属中学校・高等学校
20	飛べないたこはただのタコ ～凧を用いた大気状況の観測と分析～	早稲田実業学校高等部
21	海流観測・海底探索システム「魚(ギョ)ローン」	長崎県立宇久高等学校
22	マイクロプラスチック観測装置「永遠の漂流者」	長崎県立宇久高等学校
23	自律型水位観測アレイ「長崎オリオンネット」	長崎県立宇久高等学校
24	視程観測機"Clear Sky"	東京都立立川高等学校
25	日照測定装置	呉工業高等専門学校
26	モバイル気象測定装置	呉工業高等専門学校
27	紙おむつの原料で防災～吸水性ポリマーの作用を止める～	鹿児島県立錦江湾高等学校 化学研究部
28	酸性霧測定器 霧我夢中	長崎県立長崎西高等学校
29	指宿火山群における火山ガス観測装置の制作	鹿児島県立指宿高等学校
30	二層式雨量計	呉工業高等専門学校
31	Condition Forecast～気象と体調の関係性～	千葉県立佐原高等学校
32	夕焼けの赤さと空気中の水蒸気量の関係	私立海城高等学校

●選考委員 (敬称略)

◇中須賀真一：東京大学航空宇宙工学専攻教授

・超小型衛星による宇宙利用の新しい形を目指しており、秋葉原に売っている部品で、超小型衛星を開発、製作されている方です。今回の選考委員長を務めていただきました。

◇戸矢時義：前世界気象機関 (WMO) アジア・南西太平洋地区部長

・世界気象機関 (WMO) にて、約 20 年にわたって世界の (特にアジア・太平洋地域における) 気象業務の発展に貢献されてきました。現在もなお、アジア・太平洋地域に出向き、気象業務の調査や気象情報の利活用などについてのアドバイスをさせて頂いております。

◇武田康男：空の写真家。元千葉県立東葛高等学校教諭

・第 50 次南極観測越冬隊員として、南極の冬を体験されました。また自身を「空の写真家」として数多くの空の見方についての本を執筆されています。

◇廣川州伸：合資会社コンセプトデザイン研究所所長

・企業のブランド戦略や新事業開発のサポートを行っているかたわらビジネス作家としてビジネス書執筆を手がけています。また、当財団の理事でもあります。

◇内藤邦裕：株式会社ウェザーニューズ グループリーダー

◇宮部二郎：一般財団法人 WNI 気象文化創造センター代表理事



問合せ先

一般財団法人 WNI 気象文化創造センター

<住所> 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-3 幕張テクノガーデン

<電話番号> 043-274-3191

<設立> 2009 年 12 月 1 日

<HP> <http://wxbunka.com>